

年間授業計画

杉並総合高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術 科 目： 音楽Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ MOUSA1／教育芸術社 ）

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】芸術的な能力を伸ばし、美に対する感性を高めることを目指す。

【思考力、判断力、表現力等】芸術の幅広い活動を通して、生活や社会の中の芸術に幅広くかかわる資質・能力を育成することを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】芸術を生涯にわたって愛好する心情をそだて、豊かな情操を養う。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組む、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	音楽とはなにか 【思考力、判断力、表現力等】 自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組ませる。	・音楽とはなにか ・音楽の社会的な役割				○	【思考力、判断力、表現力等】 自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。		○	○	2
	校歌（斉唱） 【知識及び技能】 曲想と歌詞のかかわりについて理解させ、言葉の発音や体の使い方などの技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組ませる。	・基本的な発声 ・音取り ・表現 ・発表	○				【知識及び技能】 曲想と歌詞のかかわりについて理解し、言葉の発音や体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	手拍子によるリズムアンサンブル 【知識及び技能】 基本的なリズムについて理解させ、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組ませる。	・基本的なリズム ・パート練習 ・チーム練習 ・発表		○			【知識及び技能】 基本的なリズムについて理解し、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	三線旋律奏 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法とのかかわりについて理解させ、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組ませる。	・基本的な奏法 ・個人練習およびレッスン ・発表		○			【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法とのかかわりについて理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	ボディパーカッション 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり、様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解させ、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能や、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けさせる。 音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響きについて、表したいイメージと関わらせて理解させ、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽・創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽・創作の活動に取り組ませる。	・パート練習 ・チーム練習 ・身体表現 ・演奏発表 ・音色の探究 ・リズム創作 ・チーム練習 ・創作発表		○	○		【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり、様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響きについて、表したいイメージと関わらせて理解し、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽・創作表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽・創作の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8

2 学 期	ボーカルアンサンブル 【知識及び技能】 言葉の特性と曲種に応じた発声との関りや、様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解させ、曲にふさわしい発声や他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組ませる。	・基本的な発声 ・パート練習 ・チーム練習 ・発表	○				【知識及び技能】 言葉の特性と曲種に応じた発声との関りや、様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解し、曲にふさわしい発声や他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	三線旋律奏 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法とのかかわりについて理解させ、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組ませる。	・基本的な奏法 ・個人練習およびレッスン ・発表		○			【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法とのかかわりについて理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	ボイスアンサンブル 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりや、様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解させ、言葉の発音や他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けさせる。 音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響きについて、表したいイメージと関わらせて理解し、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱・創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱・創作の活動に取り組ませる。	・パート練習 ・チーム練習 ・表現 ・演奏発表 ・歌詞創作 ・リズム創作 ・チーム練習 ・創作発表	○		○		【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりや、様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解し、言葉の発音や他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けている。 音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響きについて、表したいイメージと関わらせて理解し、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱・創作表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱・創作の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	鑑賞「動物の謝肉祭」 【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組ませる。	・鑑賞 ・描写音楽				○	【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	校歌（無伴奏混声三部合唱版） 【知識及び技能】 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解させ、曲にふさわしい発声、言葉の発音、他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組ませる。	・パート練習 ・全体練習 ・表現について ・発表	○				【知識及び技能】 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解し、曲にふさわしい発声、言葉の発音、他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4

3 学 期	簡単な旋律創作 【知識及び技能】 音階などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解させ、旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に創作の活動に取り組ませる。	・言葉のイントネーション ・旋律創作 ・発表				○	【知識及び技能】 音階などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解し、旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に創作の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	合唱祭にむけて 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させ、曲にふさわしい発声、言葉の発音、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組ませる。	・クラス練習 ・表現 ・発表	○				【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解し、曲にふさわしい発声、言葉の発音、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	ジャズのいろは 【知識及び技能】 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解させる。 音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について理解させ、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、返送や編曲をする技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考えさせる。 自己のイメージをもって創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞・創作の活動に取り組ませる。	・ジャズ ・ディキシランドジャズ ・ビッグバンドジャズ ・コンボジャズ ・アレンジ ・発表				○ ○	【知識及び技能】 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。 音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について理解し、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠や、音楽表現の共通性や固有性について考えている。 自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に鑑賞・創作の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	三線の更に高度な旋律奏 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法とのかかわりについて理解させ、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組ませる。	・和音 ・三線の難易度を上げた奏法 ・発表	○				【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法とのかかわりについて理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8 合計 70